

## ピックアップ事例



### あじさいネット（平成16年稼働）

特定非営利活動法人 長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会（長崎県長崎市）

☎ 095-844-1111

🌐 [公式ホームページ](#)

※平成29年2月時点

（ただし、登録患者数や参加機関数は、平成28年11月15日時点の情報を掲載）

#### 全体概要

- 概要
- 特徴
- 成功要因
- ネットワーク構築時の苦労
- 構築する方へのメッセージ

#### 計画Step

- 1. 地域課題、要求事項の抽出
- 2. 必要性の検討
- 3. 事業概要の決定
- 4. 事業運営主体の組織の設置
- 5. 個人情報保護方針などの作成
- 6. ガイドライン・標準化規格などの確認
- 7. システム化方針決定
- 8. 事業計画・収支計画の立案

#### 構築Step

- 1. 工程管理
- 2. 仕様書作成・調達
- 3. 要件定義・設計
- 4. 構築
- 5. テスト

#### 運用Step

- 1. 運用に向けた文書作成
- 2. システム運用保守体制決定

## 構築Step

### 1. 工程管理

運営委員会とシステム事業者で定期的に打ち合わせを実施し、構築作業と運用設計を進めた。工程管理のためのコンサルタントは選定していない。

### 2. 仕様書作成・調達

運営委員会には電子カルテ導入経験者などシステムの専門知識を持つ人材がいたため、運営委員会において、開示施設や閲覧施設の現状把握、接続環境確認、ベンダとの相談・調整を行い、仕様を決定した。

図表：調達先一覧

対象	製品	システム事業者	システムの主な機能
地域医療連携システム構築	ID-Link	株式会社エスイーシー 日本電気株式会社	ゲートウェイサーバ設置
	HumanBridge	富士通株式会社	
遠隔画像診断システム	-	富士メディカル株式会社	DICOM画像伝送、遠隔画像診断、診断レポート伝送。疑義紹介
TVカンファランスシステム	Live On	ジャパンメディアシステム株式会社	他施設間TV会議、TVカンファランス、講演中継

- 3. 参加機関の募集・説明・契約
- 4. 設備工事・導入
- 5. 参加患者募集
- 6. 評価・課題整理

#### 更改Step

- 1. 改善事項検討

対象	製品	システム事業者	システムの主な機能
オンデマンドビデオ配信	-	ジャパンメディアシステム株式会社	動画、ビデオ保存、オンライン配信
糖尿病疾病管理システム	-	富士通株式会社	糖尿病患者管理
周産期診療支援システム	-	株式会社アイコック	周産期診療支援
地域ネットワーク型パス	-	ケービーソフトウェア株式会社	ICTネットワーク上で稼働する地域連携パス
ポータル	-	株式会社NTTデータ	閲覧施設がID-Link（株式会社エスイーシー、日本電気株式会社）とHumanBridge（富士通株式会社）を閲覧するポータルサイト構築
開示施設対応	-	株式会社エスイーシー 日本電気株式会社 富士通株式会社 病院情報システムベンダー	開示施設のVPN接続
ネットワーク敷設	-	株式会社NTTホームテクノ九州 株式会社NTTデータ	参加機関とデータセンタ接続

出所：長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会提供資料より作成

## 3. 要件定義・設計

### (1) 技術要件・運用要件

- 診療所や薬局等の医療機関が開示病院の電子カルテ情報を閲覧する通信を主体とし、診療所や薬局等の閲覧施設側からは閲覧時利用するカレンダー内に記載することで情報可能とする。
- 開示施設となる病院は複数前提とする（N対N）。
- ID-Link（株式会社エスイーシー、日本電気株式会社）とHumanBridge（富士通株式会社）のそれぞれにおいて、複数病院の診療情報を一画面で表示する。
- ID-Link（株式会社エスイーシー、日本電気株式会社）とHumanBridge（富士通株式会社）の相互乗り入れを実現する。
- ID-Link（株式会社エスイーシー、日本電気株式会社）とHumanBridge（富士通株式会社）のいずれも株式会社NTTデータ社のあじさいネット専用ポータルサイトから利用しシングルサインオンシステムから利用できる。
- オンデマンドVPN接続サービス利用による施設間暗号化通信を実現する。
- 登録された情報は、データセンタに安全に保管する。

稼働した当初は、各開示施設のシステムにそれぞれログインして閲覧していた。しかし、開示施設が増えるにつれてログインが利用者の負担となったため、ポータルサイトを構築（委託先は株式会社NTTデータ）、あじさいネットに一度ログインすれば、ポータルサイト経由でID-Link（株式会社エスイーシー、日本電気株式会社）かHumanBridge（富士通株式会社）にかかわらず閲覧できる仕組みとした。

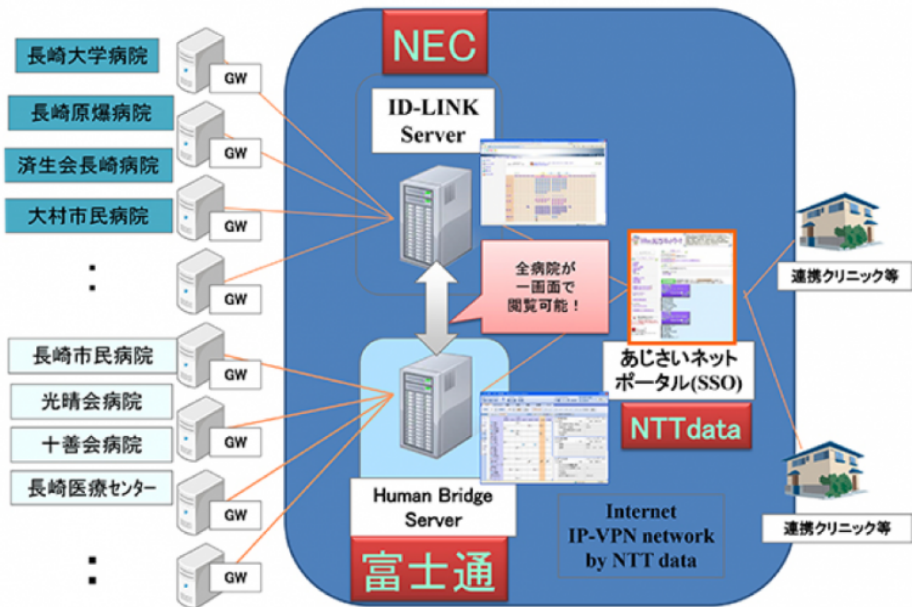
### (2) システム構成

診療情報は各開示施設で保有している。閲覧施設からのデータ開示要求に応じて、開示施設の診療情報公開用サーバであるゲートウェイサーバに登録された患者情報を閲覧する仕組みである。HumanBridge（富士通株式会社）とID-Link（株式会社エスイーシー、日本電気株式会社）の二つの

地域医療連携システムを統合して一画面で表示するポータルを構築、いずれかの地域医療連携システムで一度ログイン情報を入力すれば、その後は再入力することなく両方のシステムの情報を見ることができる（シングルサインオン）仕組みとなっている。

図表：相互乗り入れによるシングルサインオン

## NEC版と富士通版の相互乗り入れ

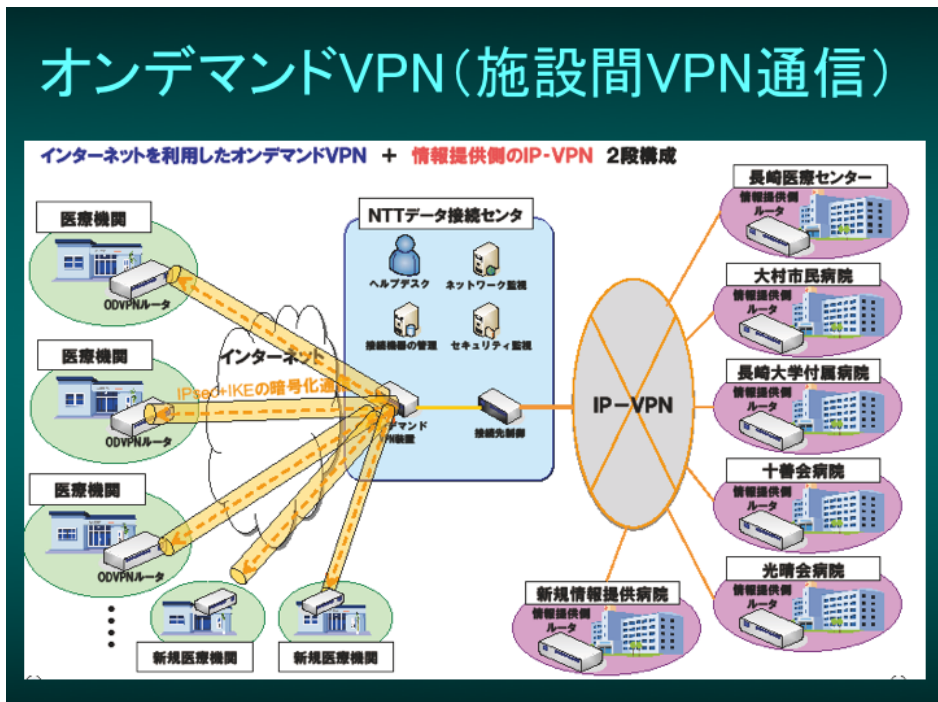


出所：長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会HP

### (3) ネットワーク構成

検討当時、モデルとしていたA-netに準じて、開示施設はIP VPN、閲覧施設はIPsec+IKEを利用したオンデマンドVPNを採用、施設間暗号化通信を採用している。

図表：ネットワーク構成



出所：長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会HP

### (4) セキュリティ

セキュリティ対策として、利用者認証、アクセスログの記録、アクセス権限管理、通信制御、ウイルス対策（中央監視で一括対応）を行っている。また、あじさいネットに接続する端末は可能な限り専用とするよう推奨している。

## 4. 構築

システム事業者と運営委員会で定期的に打ち合わせを行い、課題管理、要件との合致状況、ユーザビリティ、セキュリティ対策などについて提案や報告を受け、承認した。これを各工程において行い、システムを構築していった。

## 5. テスト

公開前にテストデータを用いてシステムテストを実施し、システムの動作を確認した。なお、閲覧施設に対しては、入会の検討中の段階から、あじさいネット拡充プロジェクト室が支援を開始し、あじさいネット概要説明、入会から運用開始に至るまでの手順をサポートしている。

[全体概要](#) > [計画Step](#) > **[構築Step](#)** > [運用Step](#) > [更改Step](#)

[← ピックアップ事例一覧へ戻る](#)

[← TOPへ戻る](#)

[ページの先頭へ戻る](#) 

### [医療情報連携ネットワークはなぜ必要？](#)

- [出発点は地域医療を良くしたいという思い](#)
- [医療情報連携ネットワークの導入効果](#)
- [利用者の声（導入効果）](#)

### [医療情報連携ネットワークをどう作る？](#)

- [医療情報連携ネットワークの構築手順](#)
- [実施のポイント](#)
- [利用者の声（苦労した点、成功要因）](#)
- [ガイドライン、書式例など](#)

### [医療情報連携ネットワークの具体例を見る](#)

### [医療情報連携ネットワークとは](#)

- [データで見る](#)
- [ピックアップ事例](#)
- [事例を探す](#)

### [構築手順](#)

- [構築手順について](#)
- [Step1：計画](#)
- [Step2：構築](#)
- [Step3：運用](#)
- [Step4：更改](#)

### [FAQ](#)

- [用語集](#)
- [お役立ち情報](#)
- [リンク集](#)
- [資料ダウンロード](#)